



Ena City
岐阜県 恵那市

PICK UP!

恵那市企業版ふるさと納税

イテオシ 事業



佐藤一斎の教えを全国へ発信する 「(仮称)佐藤一斎記念館」整備事業



▲(仮称)佐藤一斎記念館館内イメージ

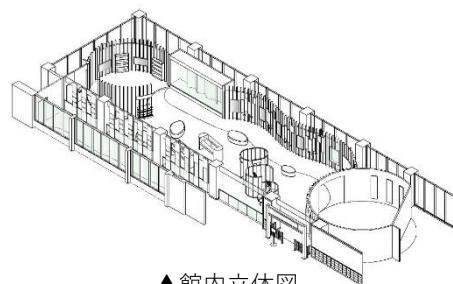


▲江戸後期の儒学者 佐藤一斎

佐藤一斎と出逢える、対話する空間を目指して

恵那市が誇る郷土の先人「佐藤一斎」。その教えは、幕末から明治維新にかけ新しい日本を作っていった指導者たちに、大きな影響を与えたといわれています。佐藤一斎が40余年にわたって書いた『言志四録』は、「指導者のバイブル」と呼ばれ、長く読み継がれています。

本市では、その教えを伝える施設として「(仮称)佐藤一斎記念館」の整備を地域の皆様と共に進めています。



▲館内立体図

期待される効果

- ◇佐藤一斎の教えの全国ブランド化
- ◇社会見学や企業・行政・教育研修などの受け入れ
- ◇市内回遊による滞在型観光の造成



→ 持続可能な地域づくりへの貢献

岩村城跡や城下町と連携した「知的観光」へ

施設は、「岩村城跡」や「岩村城下町」と近接する好立地にあります。人物や歴史文化を学び、体験する「知的観光」の拠点として、全国からお客様をお迎えします。

ご寄附の使い道

旧岩村振興事務所庁舎を改修し、「(仮称)佐藤一斎記念館」、「恵那市図書館分館」、「(仮称)恵那市歴史資料館」などの機能を併せ持つ「まなぶ」拠点施設として整備します。人々の「まなぶ」意欲に応え、知識・情報・体験を得ることができる知と交流の拠点とします。ご寄附は、今に生きる佐藤一斎の教えを全国の人々に伝える「(仮称)佐藤一斎記念館」の展示施工費に活用させていただきます。



▲旧岩村振興事務所庁舎

主な事業内容

- (仮称)佐藤一斎記念館展示施工



本プロジェクトは、企業の皆さまが自治体の「地方創生」に関する事業に対し寄附した場合に、税制上の優遇が受けられる仕組み「企業版ふるさと納税」の対象事業です。

事業費

119,900千円

寄附目標額

119,900千円

対応するSDGsの目標



恵那市はSDGsの達成に向けた取り組みを進めています

